

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020109
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

事業(予算)名	児童遊園管理事業
---------	----------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(1) 子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	4
関連計画・根拠法令等	富里市児童遊園の設置及び管理に関する条例							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状 (課題・ニーズ)	平成25年4月1日付けで、千葉県児童福祉施設の設置及び運営に関する基準を定める条例が改正され、児童遊園には、広場、遊具及び便所を設置しなければならないこと及び児童の遊びを指導する者も配置しなければならないこととなった。これにより、市内児童遊園の全てが基準を満たしていない状況であることから、児童遊園としての設置の必要性について、判断する時期であると思われる。						
	対象 (誰・何を)	児童						
	事業内容 (課題・ニーズの解決策)	児童の健康増進と情操を豊かにすることを目的としている児童遊園の管理を行う。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法 選択の理由	児童遊園の管理については、地元区に依頼している。						
	協働の取組	有	協働の取組内容	「富里市公園の住民参加に関する協定」に基づき、地元区等との協働による公園管理を実施。				

指標	単位	実績値	目標値		指標として設定する理由	
		29年度	30年度	31年度		32年度
地元区等との協定に基づく公園管理	箇所	14	14	14	14	地元区と協定により、協働のまちづくりに寄与している。
遊具等の安全点検	施設	14	14	14	14	管理している施設数により予算額に影響があるため。
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
公園管理協定締結公園数	件	74	78	住民参加による公園管理が協働のまちづくりに寄与している。		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		( )				
		( )				
		( )				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
児童遊園管理事業	健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

	指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度		
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
第四次実施計画	地元区等との協定に基づく公園管理	箇所	—	—	14		14		
	遊具等の安全点検	施設	—	—	14		14		
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	地元区等との協定に基づく協働による公園管理	箇所	14	14	—	—	—	—
		遊具等の安全点検	施設	14	14	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	草刈り等の管理作業	回	2	2	—	—	—	—
		遊具等の修繕	箇所	1	1	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

\* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	効果があった
		判断理由	児童に健全な遊び場を提供することにより、児童福祉の充実に結びついている。管理については、地元区等と管理協定を結び、市民協働で行っている。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	児童の健康増進と情操を豊かにすることを目的として設置している施設であることから、今後も事業を継続していく必要がある。市内児童遊園の全てが基準を満たしていない状況であることから園の在り方、必要性について検討する時期であると思われる。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

事業(予算)名	こども園維持管理事業
---------	------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(3) 保育サービスの充実						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	5
関連計画・根拠法令等	子ども子育て支援法、児童福祉法、富里市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H29				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	平成29年4月に開園した葉山こども園及び向台こども園について、安全・清潔な適正管理を図る。						
	対象(誰・何を)	園児及び保護者						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	園舎及び園庭の適正な維持管理						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法選択の理由	各保守点検業務については、専門業者に委託している。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値		指標として設定する理由	
		29年度	30年度	31年度		32年度
施設数	箇所	2	2	2	2	維持管理を行う施設数により予算額に影響がであるため
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		( )				
		( )				
		( )				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
こども園維持管理事業	健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	施設数	箇所	—	—	2		2		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	施設数	箇所	2	2	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	管理施設の瑕疵による事故	件	0	0	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 \* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	園舎及び園庭の安全・清潔な維持管理を行った。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	子どもたちが長時間生活をする場であることから、引き続き施設の安全性、衛生環境を整え継続して維持管理を行う。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	幼保連携班

事業(予算)名	こども園運営事業
---------	----------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(3) 保育サービスの充実						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	5
関連計画・根拠法令等	子ども子育て支援法、児童福祉法、富里市立幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	H29				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	平成29年4月に開園した葉山こども園及び向台こども園において、安全・安心な保育を実施する。					
	対象(誰・何を)	園児及び保護者					
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	入園児の健全な心身の発達を図り、子育て家庭への支援を行う。					
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用( )					
	事業手法選択の理由	向台こども園の一時保育業務及び子育て支援センター業務について業務委託を実施している。					
	協働の取組	無	協働の取組内容				

指標	単位	実績値	目標値			指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
入園児童数(葉山)	人	131	150	150	150	入所人数により経費に影響が出るため
入園児童数(向台)	人	130	141	141	141	入所人数により経費に影響が出るため
向台子育て支援センター利用者数	人	8,343	9,000	9,000	9,000	入所人数により経費に影響が出るため
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	入所人数により待機児童が解消される		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
認定こども園数	箇所	( )	2	KPI	保育の受け皿を確保することにより、待機児童が解消される	
		( )				
		( )				

事業(予算)名		部等名	課等名		班等名			
こども園運営事業		健康福祉部	子ども課		幼保連携班			
指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度		
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
第四次実施計画	入園児童数(葉山)	人	—	—	150		150	
	入園児童数(向台)	人	—	—	141		141	
	向台子育て支援センター利用者数	人	—	—	9,000		9,000	
第三次実施計画	活動指標*	定員数	人	291	291	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—
	成果指標*	入園児童数	人	291	261	—	—	—
				—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 \* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	葉山保育園, 向台幼稚園のこども園化により, 定員を増員した。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	乳幼児期にふさわしい生活の場をつくり, 子どもたちの心身の健やかな育ちを援助する。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309
-------	----	------	---	-------	---------

➔ 【継続】の場合の区分 拡大

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	幼保連携班

事業(予算)名	子どものための教育・保育給付事業
---------	------------------

総合計画体系	施策の大綱		第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち					
	施策		施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実					
	施策の展開		(3) 保育サービスの充実					
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	2
関連計画・根拠法令等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状 (課題・ニーズ)	保育ニーズの増大に対応するため、基準の範囲内で認可定数以上の受け入れを行い、待機児童の解消に努めているが、抜本的な改善に至っていない状況である。						
	対象 (誰・何を)	市内民間保育所及び市外認可保育所, 地域型保育事業所						
	事業内容 (課題・ニーズの解決策)	市内民間認可保育所, 市外公立保育所及び市外民間保育所へ保育を委託し、その費用を支弁する。また、地域型保育事業所に対しても給付を行う。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法 選択の理由	民間保育所等に保育業務を委託している。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値		指標として設定する理由	
		29年度	30年度	31年度		32年度
保育の委託	施設	42	42	42	42	入所施設数により経費に影響が出るため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	保育の委託先が増えることにより、待機児童が解消される。		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
待機児童数	人	83 (H26)	0	指標	保育の委託先が増えることにより、待機児童が解消される。	
		( )				
		( )				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
子どものための教育・保育給付事業	健康福祉部	子ども課	幼保連携班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	保育の委託	施設	—	—	42		42		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	保育の委託	施設	27	42	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	委託児童数	人	5,700	5,619	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標      \* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	児童福祉法, 子ども・子育て支援法に基づき, 保育を必要とする児童を保育園等で保育することにより, 児童福祉の充実が図られている。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	児童福祉法, 子ども・子育て支援法に基づき, 児童の保育を実施していくため事務を継続していく。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	



第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	幼保連携班

事業(予算)名	私立保育園運営助成事業
---------	-------------

総合計画体系	施策の大綱	第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち						
	施策	施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実						
	施策の展開	(3) 保育サービスの充実						
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	児童福祉法、富里市民間保育所運営費等補助金交付要綱							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	障害児対応保育士の加配について、補助対象分以外は各園の自己負担となることから、その人件費が経営に大きな負担をかけている。						
	対象(誰・何を)	市内民間認可保育所						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	市内民間認可保育所に対し、運営費(予備保育士、延長保育、一時保育等)に対する補助金を交付し、円滑な運営を図ることができるようにしていく。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法選択の理由	直営で対応できない業務に助成している						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値		目標値		指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
補助金の交付	施設	4	5	5	5	施設数により経費に影響が出るため
延長保育事業の実施	施設	3	4	4	4	施設数により経費に影響が出るため
一時保育事業の実施	施設	3	4	4	4	施設数により経費に影響が出るため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
保育所待機児童数	人	83	0	保育士処遇改善により、保育士確保が図られ、児童の受け入れが可能になる。		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
待機児童数	人	83 (H26)	0	指標	保育士処遇改善により、保育士確保が図られ、児童の受け入れが可能になる。	
		( )				
		( )				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
私立保育園運営助成事業	健康福祉部	子ども課	幼保連携班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	補助金の交付	施設	—	—	5		5		
	延長保育事業の実施	施設	—	—	4		4		
	一時保育事業の実施	施設	—	—	4		4		
第三次実施計画	活動指標*	補助金の交付	施設	4	4	—	—	—	—
		延長保育事業の実施	施設	4	3	—	—	—	—
		一時保育事業の実施	施設	4	3	—	—	—	—
	成果指標*	加配を必要とする障害児童入所数	人	4	1	—	—	—	—
		延長保育利用者数	人	8,900	3,494	—	—	—	—
		一時保育利用者数	人	1,500	783	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

\* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	私立保育園の運営を助成することにより、保育を充実させることで、児童福祉の充実が図られている。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	保育の質を高めることで、今後も継続していく。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	1020309
-------	----	------	---	-------	---------

→ **【継続】の場合の区分** 拡大

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	幼保連携班

事業(予算)名	保育総務事業							
総合計画体系	施策の大綱		第1章 手をつなぎ、みんなで目指す、明るく元気なまち					
	施策		施策2 次代を担う子どもの成長と仕事と子育ての両立を支援する児童福祉の充実					
	施策の展開		(3) 保育サービスの充実					
予算科目	会計	一般	款	3	項	2	目	1
関連計画・根拠法令等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状 (課題・ニーズ)	保育に係る需用費, 委託料及び賃借料等の全体的事務を処理する。						
	対象 (誰・何を)	保育児童						
	事業内容 (課題・ニーズの解決策)	保育に係る需用費, 委託料及び賃借料等の全体的事務を処理する。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法 選択の理由	直営で対応できない業務について委託している。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値		目標値		指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
保育料口座振替	人	505	558	558	558	口座振替件数により経費に影響がでるため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		( )				
		( )				
		( )				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
保育総務事業	健康福祉部	子ども課	幼保連携班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	保育料口座振替	人	—	—	558		558		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	保育料口座振替	人	490	505	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	保育料口座振替年間件数	件	5,500	5,555	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

\* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	児童福祉法, 子ども・子育て支援法に基づき, 保育を必要とする乳幼児を保育園等で保育することにより, 児童福祉の充実が図られている。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	児童福祉法, 子ども・子育て支援法に基づき, 児童の保育を実施していくため事務を継続していく。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	2030109
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	継続
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

事業(予算)名	幼稚園振興事業
---------	---------

総合計画体系	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさや愛を育むまち						
	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進						
	施策の展開	(1) 教育内容の充実						
予算科目	会計	一般	款	9	項	4	目	2
関連計画・根拠法令等	幼稚園振興事業							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	幼稚園教育の充実のため、必要資材の調達を行う。						
	対象(誰・何を)	市立幼稚園2園の在園児						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	幼稚園振興に要する教材用及び指導用消耗品等の整備を行う。						
	事業手法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法選択の理由	公立の幼稚園として地域の幼児教育を担うため直営とする						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値				指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度		
適正な運営管理	—	適	適	適	適	適	適正な運営管理が行われているか判断することで、幼児教育の充実を図る
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由			
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由		
		( )					
		( )					
		( )					

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
幼稚園振興事業	健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	適正な運営管理	—	—	適		適			
				—	—	—	—		
				—	—	—	—		
第三次実施計画	活動指標*	消耗品購入金額	千円	554	552	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	消耗品購入金額	千円	554	552	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 \* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	市立幼稚園の教材用の消耗品を充実させることにより、幼児教育の充実が図られた。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	市立幼稚園が2園に減少したが、市立幼稚園への就園を望む声も多いことから、引き続き2園体制で運営していく。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	

第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	2030309
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	継続
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

事業(予算)名	幼稚園施設維持管理事業
---------	-------------

総合計画体系	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさとお愛を育むまち						
	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進						
	施策の展開	(3) 学校施設等の整備・機能更新						
予算科目	会計	一般	款	9	項	4	目	1
関連計画・根拠法令等	幼稚園一般管理事業							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	公立幼稚園施設を良好な状態に保つため、維持管理を行う。						
	対象(誰・何を)	市立幼稚園2園						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	幼稚園の安全性や快適性の向上を目的に維持管理を実施する。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法選択の理由	直営では実施することができない業務については、委託する。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値	目標値			指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
市立幼稚園数	園	2	2	2	2	維持管理を行う施設数により経費に影響がでるため
後期基本計画における指標	単位	実績値 26年度	目標値 32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
総合戦略における指標等	単位	基準値 (年度)	目標値 31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		( )				
		( )				
		( )				

事業(予算)名	部等名	課等名	班等名
幼稚園施設維持管理事業	健康福祉部	子ども課	子ども子育て推進班

指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	市立幼稚園数	園	—	—	2		2		
			—	—	—	—	—	—	
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	市立幼稚園数	園	2	2	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
	成果指標*	市立幼稚園数	園	2	2	—	—	—	—
		施設管理の不備による園児の負傷	件	0	0	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標 \* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	相当程度効果があった
		判断理由	園舎及び園庭の安全・清潔な維持管理を行った。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	施設の安全性、快適性を向上し良好な状態に保つ必要があるため継続して維持管理を行う。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	



第四次実施計画事業シート（平成29年度事務事業評価）

新規・継続	継続	主要事業	×	事業コード	2030309
-------	----	------	---	-------	---------



【継続】の場合の区分	拡大
------------	----

部等名	課等名	班等名
健康福祉部	子ども課	幼保連携班

事業(予算)名	幼稚園一般管理事業
---------	-----------

総合計画体系	施策の大綱	第2章 教えあい、みんなで学ぶ、心の豊かさや愛を育むまち						
	施策	施策3 次代を担う子どもを育む学校教育・幼児教育の推進						
	施策の展開	(3) 学校施設等の整備・機能更新						
予算科目	会計	一般	款	9	項	4	目	1
関連計画・根拠法令等	幼稚園一般管理事業							
事業期間	開始年度	開始する理由			終了予定年度	終了する理由		
	—				—			

事業の概要	現状(課題・ニーズ)	幼児期におけるこどもの子育てに関する施策を重点的・総合的に推進し、子ども子育て支援新制度を統括する担当課で一元的に管理する。						
	対象(誰・何を)	市立幼稚園2園						
	事業内容(課題・ニーズの解決策)	市立幼稚園を運営するための職員給与、管理用消耗品、光熱水費の支払い等に係る執行管理を行う。						
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> PFI <input checked="" type="checkbox"/> その他の民間活用 ( )						
	事業手法選択の理由	直営では実施することができない業務については、委託する。						
	協働の取組	無	協働の取組内容					

指標	単位	実績値		目標値		指標として設定する理由
		29年度	30年度	31年度	32年度	
園児数	人	153	190	190	190	市立幼稚園を運営するための執行管理を行うため
学級数	学級	6	6	6	6	市立幼稚園を運営するための執行管理を行うため
後期基本計画における指標	単位	実績値26年度	目標値32年度	指標(後期基本計画)の達成に寄与する理由		
総合戦略における指標等	単位	基準値(年度)	目標値31年度	区分	指標又は重要業績評価指標(KPI)の達成に寄与する理由	
		( )				
		( )				
		( )				

事業(予算)名		部等名	課等名		班等名				
幼稚園一般管理事業		健康福祉部	子ども課		幼保連携班				
指標	単位	29年度(第三次実施計画)		30年度		31年度			
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値		
第四次実施計画	園児数	人	—	—	190		190		
	学級数	学級	—	—	6		6		
			—	—	—	—	—	—	
第三次実施計画	活動指標*	園児数	人	200	153	—	—	—	—
		学級数	学級	6	6	—	—	—	—
	成果指標*	予算額に対する決算額の割合	%	100	93.5	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—
				—	—	—	—	—	—

\* 活動指標:事務事業の活動量を表す指標

\* 成果指標:達成度を表す指標

評価	平成29年度	事業効果	非常に効果的であった
		判断理由	市立幼稚園の運営管理を行い、質の高い教育・保育を提供することができた。
		実績値を踏まえた今後の方針	事業の継続
		今後の方針の理由及び今後の予定	向台幼稚園が、こども園に移行し、市立幼稚園数が減少したが、市立幼稚園就園を望む声も多いことから、引き続き2園体制で運営していく。
	平成30年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	
	平成31年度	事業効果	
		判断理由	
		実績値を踏まえた今後の方針	
		今後の方針の理由及び今後の予定	